

# 2015年3月期 第1四半期決算

2014年7月31日 住友林業株式会社

## 目次

<b>1. 2015/3期 第1四半期業績</b>	<b>.....</b>	<b>2</b>
業績のポイント		
セグメント別業績		
経常利益増減実績(前年同期比)		
住宅事業 売上高実績(単体)		
海外事業 事業別損益実績		
<b>2. 2015/3期 業績予想</b>	<b>.....</b>	<b>7</b>
上期・通期予想のポイント		
セグメント別業績予想		
住宅事業 売上高予想(単体)		
海外事業 事業別損益予想		
<b>3. 受注実績及び予想</b>	<b>.....</b>	<b>11</b>
<b>4. 貸借対照表</b>	<b>.....</b>	<b>12</b>

## 2015/3期第1四半期実績 業績のポイント

- 国内の住宅市場は、消費税増税に伴う駆け込み需要の反動減が続いている。
- 前期末までに積み上がった戸建注文住宅・木造アパートの受注残物件の工事が順調に進んだことや、海外事業において、14/3期に持分法適用会社を連結子会社化したこと等により、売上高が増加。
- 増収に伴い、営業損失、経常損失ともに前年同期に比べて赤字幅が縮小。

(億円)	2014/3期1Q		2015/3期1Q		前期差	前期比
売上高		1,750		1,925	+175	+10.0%
売上総利益	13.3%	233	14.2%	274	+41	+17.7%
販管費		287		316	+29	+10.2%
営業利益	△3.1%	△54	△2.2%	△42	+12	—
経常利益	△2.7%	△47	△2.1%	△40	+7	—
四半期純利益	△1.7%	△30	△1.6%	△30	△0	—

# 2015/3期第1四半期実績 セグメント別業績

- 木材建材事業 ⇒ 新設住宅着工戸数減少により、取扱い数量が減少。
- 住宅事業 ⇒ 戸建注文住宅の引渡し増加等により増収。  
資材高騰の影響は期初計画の範囲内。労務上昇の影響については、2Q以降。
- 海外事業 ⇒ Henleyグループ連結子会社化等により増収。資源・製造事業の一部子会社に  
係る為替差損の影響もあり減益。

〈売上高〉

(単位:億円)

木材建材事業
住宅事業
内 リフォーム
海外事業
その他事業
調整
合計

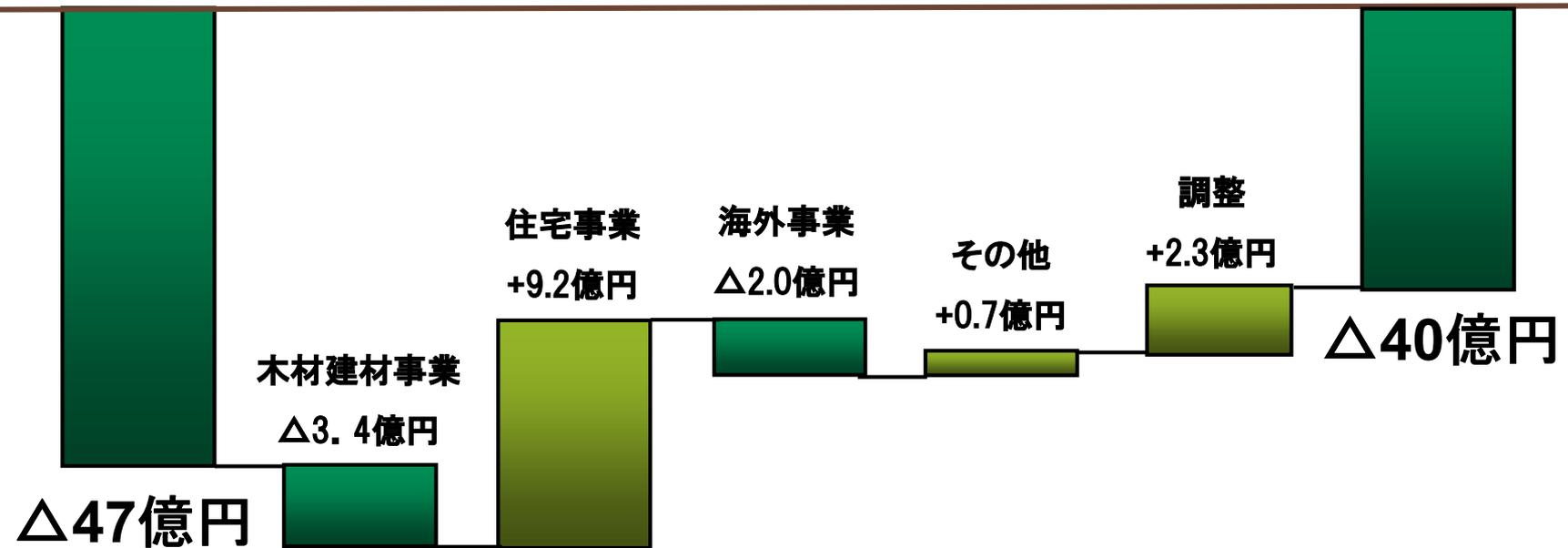
14/3期 1Q	15/3期 1Q	前期差	前期比
1,071	1,067	△4	△0.4%
637	704	+68	+10.6%
106	110	+4	+3.6%
99	220	+121	+121.8%
40	39	△2	△4.2%
△97	△105	△8	—
1,750	1,925	+175	+10.0%

〈経常利益〉

木材建材事業
住宅事業
内 リフォーム
海外事業
その他事業
調整
合計

1.3%	13	0.9%	10	△3	△25.1%
△8.9%	△56	△6.7%	△47	+9	—
△2.4%	△3	△3.4%	△4	△1	—
△4.5%	△4	△2.9%	△6	△2	—
4.7%	2	6.6%	3	+1	+35.1%
—	△1	—	1	+2	—
△2.7%	△47	△2.1%	△40	+7	—

## 2015/3期第1四半期実績 経常利益増減実績(前年同期比)

**木材建材事業**

売上高の減少に伴い、経常利益が前年同期から約3億円減少。

**住宅事業**

戸建注文住宅の完工増加等により、経常利益が約9億円増加。

**海外事業**

為替の影響もあり、経常利益が約2億円減少。

## 2015/3期第1四半期実績 住宅事業 売上高実績(単体)

- ・戸建注文住宅⇒前期受注物件の着工が順調に進み、販売棟数・金額ともに増加。  
単価も受注時点で上昇傾向であったため、前年同期を上回る。
- ・木造アパート ⇒戸建注文住宅同様に前期受注が増加したため、販売金額が増加。
- ・戸建分譲住宅⇒消費税増税の影響もあって、販売が伸び悩む。

(単位:億円)

(工事進行基準含む)		14/3期 1Q	15/3期 1Q	前期差	前期比
請負事業	戸建注文 (金額)	376	459	+83	+22.0%
	(棟数)	1,090	1,307	+217	+19.9%
	百万円 (単価)	34.5	35.1	+0.6	+1.7%
	木造アパート (金額)	9	13	+5	+55.3%
	(戸数)	53	76	+23	+43.4%
	その他請負 (金額)	3	3	+0	+1.1%
戸建分譲住宅 (金額)	21	8	△13	△61.9%	
(棟数)	50	21	△29	△58.0%	
百万円 (単価)	41.4	37.6	△3.9	△9.3%	
注文用土地 (金額)	9	8	△1	△13.2%	
リノベーション事業 (金額)	5	8	+2	+42.0%	
その他 (金額)	25	16	△9	△34.8%	
合計 (金額)	448	515	+67	+15.0%	

## 2015/3期第1四半期実績 海外事業 事業別損益実績

- ・資源・製造事業は、インドネシアが好調であった一方、豪州は苦戦。
- ・ニュージーランドでの製造事業は、NZドル高によるマイナス影響が厳しいものの、損益は期初計画通りに推移。
- ・住宅・不動産事業は、Henleyグループ(豪州・米国)の連結子会社化、Bloomfield(米国)の収益貢献により、前年同期から大幅に増収増益。

(単位:億円)

海外 セグメント	売上高				経常利益			
	14/3期 1Q	15/3期 1Q	前期差	前期比	14/3期 1Q	15/3期 1Q	前期差	前期比
資源・製造	94	113	+20	+21.0%	△2	△0	+2	-
住宅・不動産	10	109	+100	+1048.3%	△0	6	+6	-
その他及び 連結調整等	△4	△3	+1	-	△2	△12	△10	-
合計	99	220	+121	+121.8%	△4	△6	△2	-

## 2015/3期業績予想 上期・通期予想のポイント

- 上期、通期ともに5月8日に発表した業績予想から変更なし。
- 国内住宅市場は、消費税増税の影響が続いているものの、今期計画の達成に注力。

## &lt;上期予想&gt;

	14/3期 上期	15/3期 上期予想	前期差	(億円) 前期比
売上高	4,349	4,650	+301	+6.9%
売上総利益	695	770	+75	+10.8%
販管費	592	670	+78	+13.2%
営業利益	103	100	△3	△3.1%
経常利益	108	105	△3	△3.1%
当期純利益	111	60	△51	△45.8%

## &lt;通期予想&gt;

	14/3期 実績	14/3期 数理差異除く	15/3期 予想	前期差	(億円) 前期比	数理差異除く 前期差	前期比
売上高	9,730	9,730	9,900	+170	+1.8%	+170	+1.8%
売上総利益	1,602	1,602	1,680	+78	+4.9%	+78	+4.9%
販管費	1,267	1,257	1,370	+103	+8.1%	+113	+9.0%
営業利益	334	344	310	△24	△7.2%	△34	△10.1%
経常利益	336	346	320	△16	△4.7%	△26	△7.5%
当期純利益	225	232	180	△45	△20.1%	△52	△22.4%

# 2015/3期通期予想 セグメント別業績予想

- 全てのセグメントにおいて期初から予想変更なし。
- 木材建材事業は、新設住宅着工戸数の減少を見込み、減収減益を予想。
- 住宅事業は、戸建注文住宅の販売棟数は減少するものの、リフォーム事業等の売上増加により増収の予想。
- 海外事業は、米国および豪州の住宅事業が牽引し、大幅な増収増益を計画。

## 〈売上高〉

(単位:億円)	14/3期	15/3期	前期差	前期比
木材建材事業	4,586	4,200	△386	△8.4%
住宅事業	4,654	4,700	+46	+1.0%
内 リフォーム	622	669	+47	+7.6%
海外事業	763	1,280	+517	+67.7%
その他事業	173	150	△23	△13.2%
調整	△446	△430	+16	—
合計	9,730	9,900	+170	+1.8%

## 〈経常利益〉

木材建材事業	1.1%	50	1.0%	42	△8	△15.2%
住宅事業	6.9%	322	6.1%	285	△37	△11.5%
内 リフォーム	6.6%	41	6.6%	44	+3	+14.2%
海外事業	△0.2%	△1	2.0%	25	+26	—
その他事業	4.8%	8	4.7%	7	△1	△14.8%
調整	—	△43	—	△39	+4	—
合計	2.3%	336	3.2%	320	△16	△4.7%

## 2015/3期業績予想 住宅事業 売上高予想(単体)

- ・期初予想から変更なし。
- ・戸建注文住宅の販売は、通期では前期を下回る一方、木造アパートは、前期を上回る計画。

(単位:億円)

(工事進行基準含む)		14/3期	15/3期	前期差	前期比
請負事業	戸建注文 (金額)	3,203	3,135	△68	△2.1%
	(棟数)	9,243	9,000	△243	△2.6%
	百万円 (単価)	34.6	34.8	+0.2	+0.5%
	木造アパート (金額)	131	148	+17	+12.7%
	(戸数)	1,124	1,250	+126	+11.2%
	その他請負 (金額)	14	20	+6	+45.4%
戸建分譲住宅	(金額)	97	120	+23	+23.4%
	(棟数)	242	300	+58	+23.9%
	百万円 (単価)	40.2	40.0	△0.2	△0.4%
注文用土地 (金額)	56	68	+12	+21.9%	
リノベーション事業 (金額)	90	80	△10	△11.1%	
その他 (金額)	96	70	△26	△27.3%	
合計 (金額)	3,687	3,641	△46	△1.2%	

## 2015/3期業績予想 海外事業 事業別損益予想

- ・期初予想から変更なし。
- ・1Q業績が赤字である資源・製造事業も通期計画は達成する見込み。  
ニュージーランド、豪州の厳しい状況は計画に織り込み済み。
- ・住宅・不動産事業は、5月に持分取得し、連結子会社化したGehan Homesグループ（米国）の損益が、第2四半期から連結される影響も寄与し、大幅な増収増益となる見込み。
- ・Henleyグループ（米国・豪州）の連結子会社化や、Bloomfield（米国）の収益貢献も通期計画達成に寄与。

（単位：億円）

海外 セグメント	売上高				経常利益			
	14/3期	15/3期	前期差	前期比	14/3期	15/3期	前期差	前期比
資源・製造	451	473	+22	+4.9%	8	6	△2	△21.5%
住宅・不動産	329	815	+486	+147.9%	23	56	+33	+142.5%
その他及び 連結調整等	△17	△8	+9	—	△33	△37	△5	-
合計	763	1,280	+517	+67.7%	△1	25	+26	-

## 2015/3期 受注実績及び予想

- ・1Qは、消費税増税の反動減により、受注金額・棟数ともに前年同期比で大幅に減少。
- ・市場環境は厳しいものの、お客様とのコンタクトを増やし、受注強化に向けたあらゆる施策を実施。
- ・「WEB住まい博」およびデザイン・パートナー・グループ(DPG)による設計相談会の開催、「Green Smart SolarZ(グリーンスマート ソーラーゼット)」の拡販、「BF構法商品」の販売促進等の施策を実施。

(単位:億円)

		14/3期	15/3期	前期差	前期比	14/3期	15/3期	前期差	前期比	
		1Q	1Q			実績	予想			
受注	戸建注文	(金額)	897	648	△249	△27.8%	3,399	3,135	△264	△7.8%
		(棟数)	2,544	1,792	△752	△29.6%	9,364	9,000	△364	△3.9%
		百万円(単価)	31.4	32.4	+1.0	+3.2%	32.1	31.5	△0.6	△1.8%
	木造アパート	(金額)	39	37	△2	△5.6%	155	165	+10	+6.4%
		(戸数)	307	249	△58	△18.9%	1,140	1,250	+110	+9.6%
	リフォーム	(金額)	142	125	△17	△11.6%	610	650	+40	+6.6%
	その他請負	(金額)	0	0	△0	△88.6%	26	15	△11	△41.4%

Green Smart Solar



BF構法



## 貸借対照表

(単位:億円)	14/3末	15/3 1Q	増減		14/3末	15/3 1Q	増減
現預金・有価証券	1,187	855	△332	仕入債務	1,914	1,519	△395
売上債権	1,329	1,258	△71	短期借入金・社債	364	397	+33
商品	269	280	+11	未成工事受入金	551	692	+141
未成工事支出金	244	405	+161	未払法人税等	81	10	△71
販売用不動産	315	387	+71	賞与引当金	105	52	△53
仕掛販売用不動産	111	252	+140	その他の流動負債	246	297	+51
短期貸付金	334	161	△172	流動負債	3,261	2,967	△294
未収入金	543	405	△137	長期借入金・社債	516	553	+36
その他流動資産	136	178	+42	退職給付に係る負債	110	125	+15
流動資産 計	4,469	4,182	△286	その他の固定負債	303	305	+1
建物・構築物	313	309	△5	固定負債	930	983	+53
土地	267	264	△3	株主資本	2,009	1,957	△53
投資有価証券	655	681	+26	その他の包括利益累計額	178	199	+22
その他固定資産	748	774	+25	少数株主持分	74	103	+29
固定資産 計	1,983	2,027	+43	純資産	2,261	2,259	△1
資産	6,452	6,209	△243	負債・純資産 計	6,452	6,209	△243

- Gehan Homesグループの連結子会社化に伴い、販売用不動産等が増加。
- 一方、前期末の完工物件に係る工事代等の支払いにより、現預金と仕入債務が減少し、総資産も14/3期末から減少。

木と生きる幸福

---

住友林業グループ